



みみ

耳よい

メール

国立病院機構 相模原病院 広報誌
平成30年6月15日号
発行：国立病院機構 相模原病院
発行責任者：金田 悟郎
住所：相模原市南区桜台18-1
電話：042-742-8311（代表）
F A X：042-742-5314

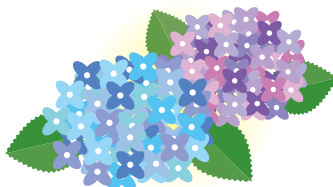
第77号



樹齢1000年を越える淀川大杉(屋久島) (撮影：経営企画室 井上 浩嗣)

第77号 目次

- ◆「統括診療部長 着任のご挨拶」…………… 2
- ◆「慢性呼吸器疾患看護認定看護師の仕事」 5
- ◆「市民公開講座ダイジェスト
生活習慣病とお薬手帳」…………… 6
- ◆「第7回登録医連絡協議会」…………… 8
- ◆「職員募集のご案内」…………… 9
- ◆**連載** 近隣協力医療施設の紹介コーナー
相模原市南区「豊田内科クリニック」…………… 10



SAGAMIHARA
NATIONAL
HOSPITAL

私たちは患者の皆さまの
人権を尊重し、
十分な説明と同意に基づ
き親切で心のこもった医
療を提供します。

統括診療部長 着任のご挨拶



統括診療部長 平田 光博

皆さん、こんにちは。4月より統括診療部長となりました平田光博と申します。

私は16年前に国立病院時代の相模原病院に勤めていました。その縁もあってこのたび皆さんと一緒に働かせて頂く事になりました。

私の経歴を簡単にご紹介しますと、30年前の昭和の最後(63年)に大学を卒業しました。卒業後は北里大学病院へ入社し、内科を1年、外科を3年半、更に麻酔科、放射線科、脳神経外科、整形外科、熱傷を中心とした形成外科、そして外傷外科の研修を受けた後に、北里大学病院救命救急センターでスタッフとして5年間に渡って勤務をしていました。その後は2002年に上部消化管外科・血管外科として相模原病院

でお世話になった期間を除いては、国立循環器病センターや北里大学病院で血管外科の仕事をしておりました。また、当院へ赴任する前の4年間は北里大学病院の総合手術センター・中央滅菌材料センター長として、新病院の建設とその後の運用改善のための管理業務を行っていました。その内容は、病院の医療経済の向上化(病院収入の1/4は手術から得られていました)、医療の効率化と安全性の確立(手術室が病院で一番複雑で危険な事を行っている部署の一つだからです)、職場環境の整備(手術室・IVRセンター、中央滅菌材料センターに勤務している職員は、病院の部署の中で最も多かったのです)を任っていました。

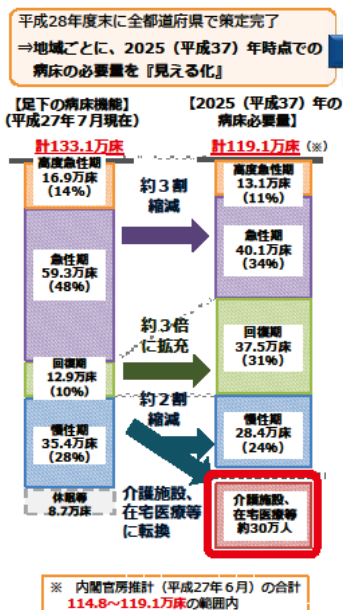
ここで、相模原病院を取り巻く環境はどんなだろうと思いますか？

ひと言で言うと“地域住民や国から大変期待されている。しかしながらその医療体制は決して盤石ではない”と言う事です。まず、期待されている内容を整理してみましょう。

第一に診療面で考えると、対象となる人口は政令指定都市である相模原の人口70万人に加

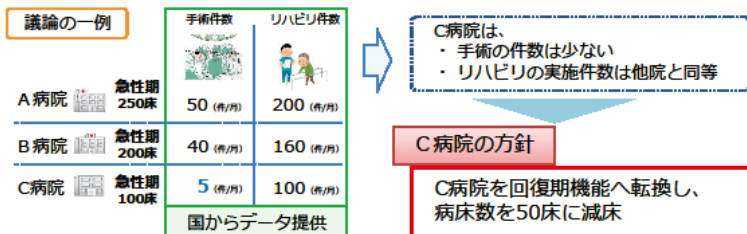
地域医療構想

- 平成29年度以降、地域ごとの「地域医療構想調整会議」での具体的議論を促進。
- 病床の機能分化・連携の議論に必要な診療等データの提供、基金の重点配分、診療報酬・介護報酬での対応を実施。



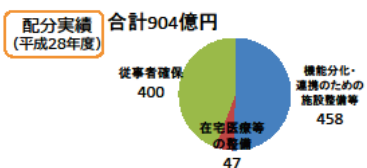
①機能分化・連携のための診療等のデータ提供

- ✓病床の役割分担を進めるため、手術やリハビリの件数や、疾病ごとの患者数等のデータを国から提供。
- ✓データを活用し、個別の病院名や転換する病床数等の具体的対応方針を集中的に検討。



②地域医療介護総合確保基金による支援

- ✓個別の病院名や転換する病床数等の具体的な事業計画を策定した都道府県に対し、重点的に配分。



③診療報酬・介護報酬改定による対応

- ✓平成30年度診療報酬・介護報酬同時改定をはじめ、今後の診療報酬改定・介護報酬改定において、病床の機能分化・連携の取組の後押し、介護施設、高齢者住宅、在宅医療等への転換等の対応を進める。

えて、近隣の座間市、綾瀬市、町田市などを含めると約100万人に達しています。そして、当院は相模原市で唯一つの公立病院で、相模原市、特に中央区・南区の地域医療における第一線の病院であり、相模原市の二次医療機関の中核を担っています（参照：地域医療構想に於ける急性期病院）。第二に研究・学術面で考えると、当院はアレルギー疾患対策基本法に基づく拠点病院、リウマチ疾患の高度専門医療施設（準ナショナルセンター）に位置付けられ、日本のアレルギー疾患、リウマチ疾患の研究の中心的な役割を担っています。第三に教育という側面から考えると医師、看護師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士などの学生の臨床実習教育病院です。更には、臨床研修医（初期臨床研修医）・専攻医（後期臨床研修医）の研修病院です（学生が臨床の現場に居るとするのは煩雑という印象を持つ人もいるかも知れませんが、学生達＝“今の若いもん”と触れあう事で色々な意味での活力をもらえるものですよ）。即ち、当院は”診療”、“研究”、“教育”といった大学病院にも匹敵する役割をこなす事を期待されているのです。

しかしながら、そんな相模原病院にもいくつかの問題点があります。

一つ目は、メジャーな診療科が全て揃っているわけではない事です。即ち、糖尿病内科、血液内科は常勤医がおりませんし、心臓外科もありませんし、腎臓内科医はおりますが維持透析を行う設備がありません。

二つ目としては、国立病院から独立行政法人化されてからは国からの補助金が得られなくなった事です。更には昨今の医療情勢からは医学研究に対する国からの支援や、薬剤メーカーからの研究助成金が得られにくくなっている事です。従って、相模原病院は病院の運営費用と臨床研究センターの運営費用（即ち人件費、設備維持費、医療材料などの必要経費）を診療報酬から得た収入によって賄わなければならないと

いう事です。

三つ目は、相模原病院は52年前に建てられたため、かなり老朽化しています。一般的なコンクリートを使った建築物の耐用年数は、40～50年と言われている事から考えると、既に耐用年数を超えています。入院病棟はすでに新築されていますが、外来・検査・手術を行う中央診療棟は老朽化しており耐震基準を満たしていないばかりか、給水・廃液、医療ガスの配管などの設備を修理のために現在も年間数千万円を支払っています。そのような雨漏れを修理するが如く応急修理を続けていても、いずれは完全に壊れて機能しなくなります。そうすると医療そのものを提供することができなくなります。更にはインフラが整備され耐震性を満たした安全な医療機関となっていなければ、震災が起こった時には患者さんだけでなく、職員が安心して働ける職場とは言えないと思います。このため、1日も早く新外来・中央施設棟を建設することが必要であるということ、職員全員が認識する必要があります。



さて、そのような状況の中で相模原病院は担うべき役割をどのように果たせば良いのでしょうか。この病院が不得意としている分野がある事は事実です。しかしながら大学病院や都心の総合病院であっても、全ての診療システムを完全に揃えた施設はそれ程多くはありません。従って相模原病院においても、無理をして全ての診療システムを揃える必要は無いと思います。むしろ一番大切なことは、それぞれの部門の中で抜きでた医療を提供できる分野を確立し、強化することは十分に可能な事だと思います。そうして、医療収入の確保と学術研究を両立すれば良いのだと思います。もちろん、それぞれの分野が頑張れば良いとは言っても、皆が好きな事だけをやっていけば良いというわけではなく、各部署が協力しなければうまくいきません。幸いにも当院はある程度コンパクトな施設で、職員同士が“顔の見える”関係があり、お互いにコミュニケーションが取りやすい病院でもあります。従って部署間の協力を親密にする事は十分に可能であると思います。また、研究助成金が減少していると言っても、臨床研究センターが長年培った研究のノウハウは他の医療機関や国が認めるところであり、ここからの発

信が、“相模原病院”の名前を世間に知らしめている事は間違いありません。確かに建物が老朽化しているのは悩みの種ではありますが、別の見方をすれば昔からある老舗で名前の知れたブランド病院であるという強みがあるということでもあります。更には、職員の離職率も低くて各部署の職員が比較的充足された施設です。それは、職員に対する待遇が厚く、職場の雰囲気の良いため気持ち良く働ける職場であると思っているに相違ありません。職員が“そこで働きたい”、“誇りに思っている”、ということは何よりも相模原病院にとって大事な事ではないでしょうか。

以上の状況を踏まえて、私が果たすべき役割は前述した経歴を生かしながら、患者さんだけでなく病院職員のために、職員の皆さんが何をすれば良いのかを職員の皆さんと一緒に考え、病院執行部の一員として相模原病院という大きな船の進むべき方向性を示す事だと思っています。

最後になりますが、当院は職員一丸となって病院の質を更にとって、地域のみなさま方から頼りにされる病院を目指していく所存でありますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



「慢性呼吸器疾患看護認定看護師の仕事」

慢性呼吸器疾患看護認定看護師
副看護師長 大村 忠行

慢性呼吸器疾患看護認定看護師ってなに？

皆さん、こんにちは。今回は、「慢性呼吸器疾患看護認定看護師」の仕事についてご紹介します。「慢性呼吸器疾患」とはCOPD(慢性閉塞性肺疾患)、間質性肺炎、気管支喘息、肺炎、気管支拡張症、肺結核後遺症、非結核性抗酸菌症、インフルエンザなどの呼吸器感染症や神経・筋疾患による呼吸障害です。

慢性呼吸器疾患患者さんは日常生活動作に「息切れ」を感じることで日常生活の活動の幅が狭くなり、心身ともに苦痛を感じている方が多くいます。一生涯病気と共に生きていかなければならないのが慢性呼吸器疾患です。そのため、呼吸ケアを通じて患者さんの呼吸困難感を少しでも軽減させ、患者さんとその家族の不安や悩みなどの気持ちに寄り添い、様々な職種のスタッフとその人らしい生活が送れるよう共に考え支援しています。

どんな仕事をしているの？

私は神経内科・リウマチ科病棟で勤務しながら、認定看護師として活動しています。病棟では、スタッフと共に患者さんによりよい呼吸ケアが提供できるよう看護しています。

神経・筋疾患の患者さんは咳き込む力が弱く、自分で痰を出すことが難しいため、痰を出す援助を行ったり、マスク型の人工呼吸器装着が必要となった患者さんへの支援を行っています。また、患者さん・家族に対して意思決定支援や人工呼吸器管理、痰を出す援助などの方法をスタッフと共に検討し、指導を行っています。医師、退院調整看護師、ソーシャルワーカーなどの多職種のスタッフとも情報交換を行い、患者さん・家族が安心して自宅で過ごせるよう支援しています。



多職種とのカンファレンスの様子

その他の活動として、呼吸ケアサポートチーム(RST)を立ち上げました。呼吸ケアサポートチームの一員として、呼吸器外科医師・臨床工学技士・理学療法士とともに人工呼吸器装着中の患者さんの評価を行い、それぞれの分野の専門知識や技術を持ち合い、早期に人工呼吸器を外すことができるよう支援しています。また、院内・院外の看護師に向けて呼吸ケアに関するオープンセミナーや勉強会を企画・開催し、呼吸ケアの向上を図ることに取り組んでいます。



吸入指導の演習の様子（講師は筆者）

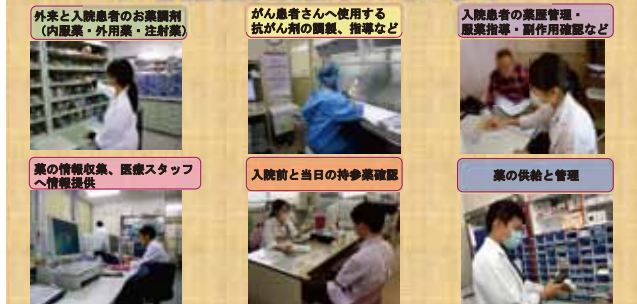
慢性呼吸器疾患は病状が悪くなったり良くなったりを繰り返しながら、次第に悪化していく病気です。病状を悪化させないように生活するには患者さん自身の管理が大切です。そのため、自宅での生活状況を考え、自己管理、療養生活が送れるように支援します。できるだけ「息切れ」を感じることなくその人らしい生活が送れるよう患者さん・家族と共に考え、自己決定を尊重していきます。人工呼吸器・吸入・在宅酸素・排痰援助・日常生活動作などに関してお困りのことがありましたら、ぜひご相談いただければと思います。

市民公開講座ダイジェスト



平成 29 年 12 月 9 日、おださがプラザにて、市民公開講座が開催されました。薬剤師としての立場からは、お薬手帳の重要性を特に強調してお話させて頂きました。病院薬剤師は、皆さんにとっては、身近な存在ではないかもしれませんが、こうした会で市民の皆さんへ、薬について伝えることが出来、とても良い機会になりました。また、当日は会場の皆さんに興味深く聴いて頂けて、とても良い会になったと感じています。病院に来た際は、薬のことで不安なことがあれば、ぜひ薬剤師に聞いてください。

病院薬剤師の仕事



★生活習慣病のお薬を飲まれていない方

⇒薬物治療が開始してしまう前に、食事、適度な運動、規則正しい生活を心がけて生活習慣病にならないように予防しましょう。

●生活習慣病のお薬を飲まれている方

⇒長い間の生活習慣の乱れで発症した生活習慣病は、その治療にも長い時間を要します。検査値をみて勝手にお薬の量や服用の回数を変えたり、服用をやめたりしてはいけません。たとえ一時的に検査値が正常に近づいたとしても、それはお薬の効果によるもので、お薬をやめれば元に戻るケースがほとんどです。医師や薬剤師の指示通りに服用することが大切です。まずは、お薬の数が少ないうちに、服用方法を守り、忘れずにしっかり服用することで心臓病や脳卒中にならないよう予防しましょう。



生活習慣病ってなに？

- 生活習慣病とは、偏った食生活や運動不足、ストレス、喫煙など、毎日の好ましくない生活習慣の積み重ねによって引き起こされる病気の総称 → 生活習慣の改善が生活習慣病の予防および治療になる
- 糖尿病、脂質異常症、高血圧は、かかっている人、その疑いのある人が多いことから、3大疾患といわれている



～今薬を飲まれている方へ～

ここで質問です！！😊

- ・薬の名前を言えますか？
- ・薬の作用を言えますか？
- ・薬の量を言えますか？
- ・薬の飲み方を言えますか？

少し考えてみてください、思い出してみてください

生活習慣病を放置すると？

重症化・合併症に繋がる
虚血性心疾患（心筋梗塞、狭心症）
脳卒中（脳梗塞、脳出血）
糖尿病の合併症（失明、人工透析）



生活機能の低下へ
要介護が必要となる（半身麻痺など）
最悪、死へ繋げてしまう
（脳卒中+心臓病の死亡率は、日本の死因の4分の1を占めている）



・薬の名前を言えますか？

同じ成分のお薬でも名前が複数ある薬が多く存在します

例えば、
脂質異常症治療薬の**プラバスタチンナトリウム**というお薬について



この長い薬の名前覚えられますか？

1次予防

2次予防

病気の発症を予防

- 食事
- 運動
- 睡眠
- ストレス
- 飲酒
- 喫煙

病気の早期発見・治療

- 健康診断
- 高血圧治療
- 脂質異常症治療
- 糖尿病治療

適切な治療と進行を防ぐ

- 脳出血、脳梗塞治療
- 心筋梗塞、狭心症治療
- 糖尿病合併症

重症化

薬物治療開始 ⇒ ⇒ ⇒ お薬の数が 増える



先発品または後発品	名称	画像
先発品	メバロチン錠	
後発品	プラバスタチンナトリウム錠	
後発品	メバトルテ錠	
後発品	メバリリン錠	
後発品	メバレクト錠	

・薬の量を言えますか？

例えば、
高血圧治療薬のアムロジピンベシル酸塩
 というお薬について

これは、複数の量のお薬が存在します！！



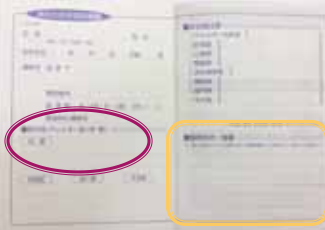
例：アムロジピン錠10mg「トローワ」

薬品名 剤型 含量 メーカー

名称	規格
ノルバスク錠・OD錠	2.5mg/5mg/10mg
アムロジピン錠	2.5mg/5mg/10mg
アイミクス配合錠 (アムロジピン/イルベサルタン)	LD錠/HD錠
アマルエット配合錠・カデュエット配合錠 (アムロジピン/アトルバスタチン)	1番/2番/3番/4番
エクスフォージ配合錠・アムパロ配合錠 (アムロジピン/バルサルタン)	
ユニシア配合錠・カムシア配合錠 (アムロジピン/カンチサルタン)	LD錠/HD錠
ザクラス配合錠 (アムロジピン/アジルサルタン)	
ミカムロ配合錠・テラムロ配合錠 (アムロジピン/テルミサルタン)	AP/BP



お薬手帳の使い方①



副作用歴
 お薬を飲んだ時に、本来目的としてはいない作用が現れた際は、薬の副作用である可能性があります。(例えば、**尋常性麻疹、吐き気、めまい・ふらつきなど...**)症状が出た際には、医師や薬剤師に相談してください。数年後には、副作用が出たお薬の名前を忘れてしまいます。副作用が出た薬は記載しておくとうれしいですよ。

服用中の一般薬
 市販薬やサプリメント・健康食品を飲んでいるようだったら、記載しましょう。処方薬との重なりや相互作用については、当院で手帳を控えている方については、血行性の危険性があるため低用量ゼルやゼロム、ロイヤル、ニンニクなどは血液サラサラする作用があるため、手帳中に中止の指示を出させて頂いています。⇒使用している場合は、しっかり伝えてください。

お薬手帳の使い方②

①「いざ」という時のためにいつも持ち歩くと安心です

→外出先での急なケガや病気のときに使っている薬が正確に伝わります。特に震災の時は、とても役に立ったと国から高い評価を受け、推奨されています。

②薬局で処方箋と一緒に出しましょう

→重複や飲み合わせの確認をします。一か所ではなく、数か所の病院から薬が処方されている方は、特に注意が必要です。なにかその際、注意事項や服用のコツがあればお伝えします。

③お医者さんにもお薬手帳を見せましょう

→他の病院での治療や経過についても知ってもらいましょう。病院へ来る際は、必ずお薬手帳を持参してください。

④一冊のお薬手帳にすべての薬の記録をつけましょう

→一冊にまとめて、一元化することで、服用薬の把握がしやすくなります。病院ごと、薬局ごとにお薬手帳を作らないようにしましょう。

お薬手帳



そこで重要となるのが・・・



お薬手帳になります。

お薬手帳を活用することで、
 今服用しているお薬について把握
 することが簡単に出来ます。

「お薬手帳」についてのお願い



Q.「お薬手帳」ってなにが書いてあるの？

A.「お薬手帳」には患者様が使用している**薬の名前や量、病院名**などが記されており、現在までどのような薬の種類や量が変ってきたかを知ることが出来ます。
外来受診時には、かならず「お薬手帳」をお持ち下さい。入院される際は服用しているお薬と共に「お薬手帳」も持ち下さい。

Q.検査や手術だから、お薬は関係ないじゃないの？

A.入院室内センターでは、薬剤師による薬の確認を行っています。その際、「お薬手帳」は非常に重要な情報となります。特に、手術や一部検査では、**当日までに中止しなければいけない薬(血液をさらさらにする薬の抗凝固薬や糖尿病の薬など)**があります。誤って飲んでしまった場合は、手術が中止または延期となる場合がありますので注意が必要です。
 また退院される際、入院中どのような薬を服用していたかを記載することができますので、退院後かかりつけ薬局で薬をもらう際には、この「お薬手帳」を提出するようお願いいたします。かかりつけ薬局の薬剤師も入院中の薬がわかり、継続した薬剤管理に役立てることができます。

国立病院機構 相模原病院 薬剤部

～最後に～

お薬を飲まれていない方へ
 そのまま健康を維持しましょう。

お薬を飲まれていない方へ
 お薬を増やす必要がないよう、生活習慣を整えて、しっかりお薬を飲んで、予防しましょう。



お薬手帳を持っている方へ
 しっかり活用してください！！

多くの薬を飲まれている方へ
 飲み忘れ・間違えがないよう、指示を
 しっかり守り、継続して服用しましょう。



相模原病院の薬剤師です。
 何か、お薬のことで分からないこと、不安なことがありましたら、相談してください。

ご清聴ありがとうございました。



第7回登録医連絡協議会

前経営企画室長 堀江 順

2月14日（水）に、第7回目となる 国立病院機構相模原病院 登録医連絡協議会を開催致しました。

当院は、平成23年9月30日に地域医療支援病院に認定され、現在 医科464名、歯科88名の先生方に登録医になって頂いております。この間、地域のクリニックや一般病院の先生方からの多大なご協力を賜り、順調に患者様の紹介率、逆紹介率を伸ばすことができております。

当日の協議会では、相模原市医師会長の竹村克二先生よりご挨拶をいただいたあと、「アレルギー疾患対策基本法と当院の中心拠点病院としての役割」について、谷口臨床研究センター長より説明を行いました。



竹村相模原市医師会長の挨拶

職員講演では、瀧川地域医療・情報部長より「さがみサクラねっと（医療情報ICT）の現状と今後の展望」について、地域医療連携室より「受診相談の依頼について」、秋本形成外科医長より「形成外科開設一年 当院で可能な治療について」など、クリニックの先生方に興味



発表をする瀧川地域医療・情報部長

を持って頂けるような話題を盛り込み、昨年よりも増して盛大な会となりました。

この協議会は、日頃お世話になっている登録医の先生方と、直接お話しが出来る貴重な機会となっております。先生方からのご意見、ご指導をいただきながら、益々の地域医療連携の発展のために取り組んでいきたいと考えております。ご参加いただきました先生方、お忙しい中ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



海野北里大学病院長の挨拶

職員募集のご案内

募集職種、人数	事務助手【医師事務作業補助者】 (非常勤職員) 若干名	事務助手【医事業務】 (非常勤職員) 若干名	業務技術員【看護助手】 (非常勤職員) 若干名
採用時期	随時～平成 31 年 3 月 31 日まで (雇用期間は、1 事業年度です。 繰り返し採用できる回数は最初の採用を 1 回とし、原則 3 回までとなります。)	随時～平成 31 年 3 月 31 日まで (雇用期間は、1 事業年度です。 繰り返し採用できる回数は最初の採用を 1 回とし、原則 3 回までとなります。)	随時～平成 31 年 3 月 31 日まで (雇用期間は、1 事業年度です。 繰り返し採用できる 回数は最初の採用を 1 回とし、原則 3 回までとなります。)
職務内容	病院勤務医の負担軽減を図るための 医師事務作業補助業務 1. 電子カルテにて医師の指示の下での文書作成業務 2. 文書作成システムにて医師の指示の下での文書作成業務 (いずれもパソコン使用) その他、医師の指示の下での電話対応、データ入力あり	初診・再診・紹介患者受付業務、外来レセプト点検業務、外来・入院の算定業務、入退院受付業務、その他病院事務に関連する業務 ※医療事務(レセプト対応)の経験がある方または未経験の方(すべての業務がレセプト知識を要するとは限りません)	外来・病棟での看護師業務の補助 (例) 患者搬送、物品清掃、シーツ交換、体位交換(看護師と共同で実施)、環境整備 等
勤務時間	① 8 時 30 分～15 時 00 分 ② 9 時 30 分～16 時 00 分 ③ 10 時 30 分～17 時 00 分 当初は①のみの勤務、いずれは①～③のシフトで勤務(休憩時間 30 分)。 週 30 時間勤務を基本とする。	1 週間当たり 32 時間以内の勤務 月～金の週 5 日勤務できる方 勤務時間は 8 時 30 分～17 時 15 分の間で各日 6～7 時間(休憩時間 30～60 分)	8 時 30 分～18 時 45 分のうち 7 時間 45 分(休憩時間 60 分) 1 日 7 時間 45 分・週 4 日勤務 (週 31 時間) ※シフト制勤務のため、土日祝日の勤務あり。夜勤可能者歓迎!
給与等	【時間給】 1,200 円 【手当】 通勤手当 (通勤実態に応じて規定により支給) 採用後、所定の 3 2 時間以上の研修を受講し、次年度も継続して雇用を希望する者は、次年度の時間給を 1, 3 2 0 円とする昇給制度有り。また、所定の 3 2 時間以上の研修を受講し、医師事務作業補助としての業務遂行に資する検定講座等を受講している者で、次年度も継続して雇用を希望する者は、次年度の時間給を 1, 4 0 0 円とする昇級制度有り。	【時間給】 1,200 円 【手当】 通勤手当 (通勤実態に応じて規定により支給)	【時間給】 1,210 円 【手当】 通勤手当 (通勤実態に応じて規定により支給)
提出書類	履歴書、職務経歴書等	履歴書、職務経歴書等	履歴書、職務経歴書等

★3 職種共通事項

応募方法	月曜から金曜(8時30分～17時00分)の間に電話連絡の上、提出書類を郵送して下さい。 書類選考の後、面接日をご連絡いたします。
書類送付先	〒252-0392 神奈川県相模原市南区桜台 18-1 独立行政法人 国立病院機構 相模原病院 管理課給与係長 中澤 TEL 042-742-8311 FAX 042-742-5314
その他	上記募集内容の詳細をお知りになりたい方は、上記書類送付先担当者までご連絡下さい。 応募書類は返送いたしませんので、ご了承下さい。 提出書類は封筒に「○○○○○○○ (←該当職種名) 応募書類」と朱書きしてお送り下さい。

連載

近隣協力医療施設の紹介コーナー

相模原市 南区
「豊田内科クリニック」



院長
豊田 信明 先生

平成17年4月に相模原市南区大野台に地域に密着したかかりつけ医を目指して開院し、今年で13年目を迎えることが出来ました。

周囲が住宅街ということもあり近所の小さなお子様からご高齢の方まで幅広い方にご来院いただいております。

平成15年から平成17年まで相模原病院の呼吸器科、アレルギー科にレジデントとして勤務しておりました。

当クリニックは内科、呼吸器内科、アレルギー科、リウマチ科を中心に診療しております。

レントゲン検査、アレルギー検査、肺機能検査、心電図検査、超音波検査など出来ます。

また平成24年より通院が困難になられた方へ訪問診療も行うこととなり今年で6年目となります。今まで通院していたが通院が大変になってきた。何とか往診をお願い出来ないでしょうか。というお声を多くいただき訪問診療を始めることとなりました。



これからも地域へ根差し多くの方が気軽に来院出来るクリニックを目指して行きたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



【豊田内科クリニック】

診療科：内科、呼吸器内科、アレルギー科、リウマチ科（隔週金曜日午前中）

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00 ~ 12:00	○	○	○	○	○	○	—
15:00 ~ 18:00	○	○	—	○	○	—	—

※土曜日は13:00まで
休診日：水曜日午後、土曜日午後、日曜日、祝日
電 話：042-754-6908
F A X：042-754-6880
HPアドレス：<http://www.toyoda-clinic.or.jp/index.html>
住 所：〒252-0331 神奈川県相模原市南区大野台7-29-5

